



図書委員さんのオススメの1冊です📖✨

春に読みたい1冊🌸

『ゲーテはすべてを言った』 鈴木 結生

高名なゲーテ学者・博覧 統一は一家団欒のディナーで、彼の知らないゲーテの名言と出会う。ティー・バッグのタグに書かれたその言葉を求めて、膨大な原典を読み漁り、長年の研究生活の記憶を辿るがー。

ドイツを代表する文豪・ゲーテを研究した本です。ゲーテを知らなくても、この本を読めばたちまちゲーテの魅力を知ることができます。ぜひ読んでみてください。



一気に読みきりたい1冊🌙

『屋上』 島田 莊司

自殺する理由がない男女が次々と飛び降りる屋上がある。名探偵御手洗潔曰く「この謎は前代未聞」そこにはどんな仕掛けがあるのか。

避けられない転落死は「屋上の呪い」なのか。この謎には読者への挑戦状が仕掛けられている！これは徹夜で読みたくなる大傑作です！！！！ぜひ休日やゴールデンウィーク中に読んでみてください。



編集 31HR・36HR図書委員

先生方のオススメ本📖✨

今月は図書委員会担当の先生方をご紹介します😊

田中 菜乃子先生のオススメ本★ (理科、12HR副担任、卓球部)

『生物学的に、しょうがない！』 石川 幹人

この本は、現代の抱えがちな悩みを「生物学的にしょうがないよね^_^」と生物学的に分析している本です。つい、だらだらしちゃうのもしょうがないよね。ただ、怠惰的な結末ではなく、「動物だもの、しょうがないこともある。だから、自分が得意なことを伸ばしていこうよ」と背中を押してくれる1冊です。



櫻井 美央先生のオススメ本★ (英語科、36HR担任、箏部)

『卵の緒』 瀬尾 まいこ

テンポが良く、続きが気になってしまう物語です。読み終わった時、家族について考えずにはいられないでしょう...！

母・君子が息子の育夫に贈る言葉が印象的で、その台詞が何年も頭に残っています。物語の中で出てくる食べ物や飲み物の描写もお気に入りです♪